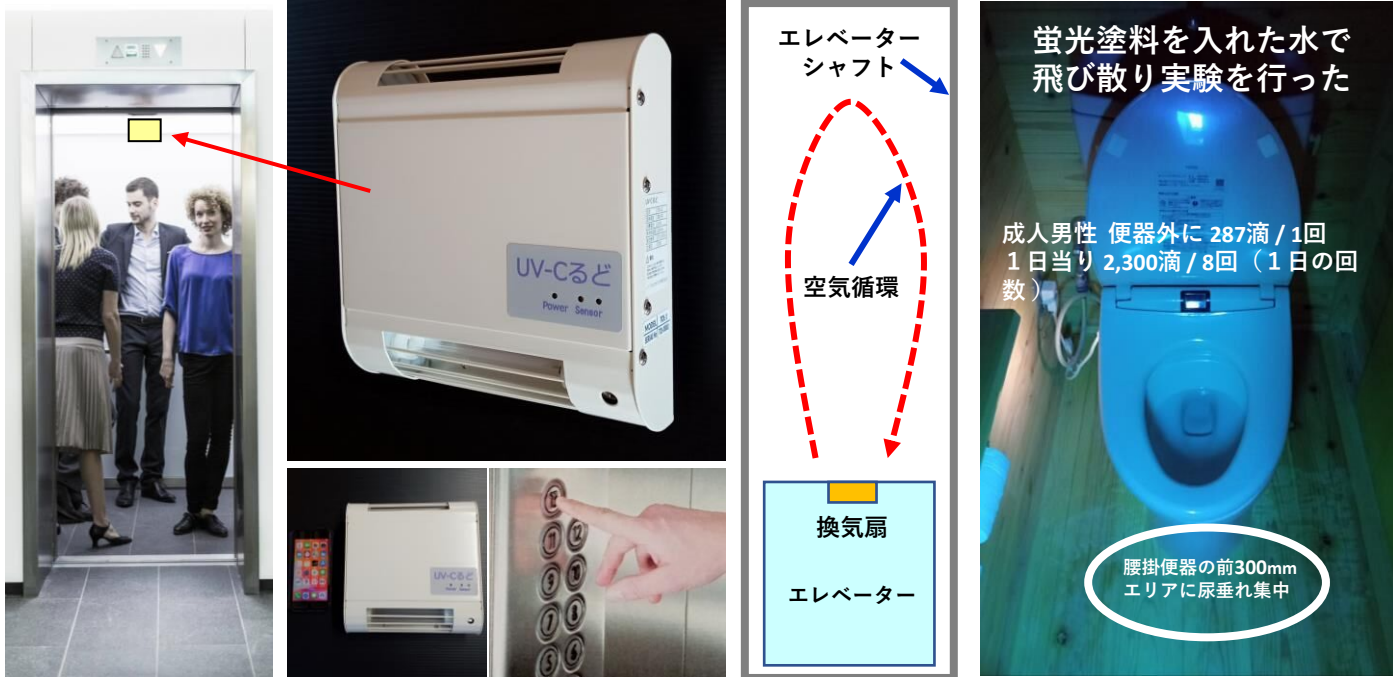


UV-Cるど (ELV) エレベーター用紫外線照射装置 (特許取得済)



昨今、感染症の原因と言われる飛沫感染・接触感染・空気(エアロゾル)感染に加えて、時間差感染という言葉が聞くようになりました。エレベーター内やトイレ内に人が居なくても、少し前にその場に居た方々の浮遊菌や付着菌で感染するリスクが問われています。

特にエレベーターシャフトは防火区画で外気と遮断されており、空気の入替が困難なエリアです。又、エレベーターは、ドアが開いても、一方向だけで、空気の流れが生じず空気の入替は望めません。このUV-Cるどをエレベーター室内、トイレ室内等に設置して、少し前にその場に居た方々の浮遊菌や、階ボタン壁等に付着した様々な菌を除菌して、エレベーターやトイレ内の安全な空気環境対策に役立てます。製品の大きさは、写真のスマホからお解かりのように大変コンパクトです。

UV-Cるど (ALC) アルコール検知器用紫外線照射装置

現在、運転者用アルコール検知器による感染が疑われる事例が出ています。一台の検知器の複数者での使用によるものと思われます。

しかし、このアルコール検知器は、アルコール濃度の高い消毒液で消毒する事で、センサー自体の不具合が生じています。その為、アルコール消毒液の代わりに検知器本体内部に紫外線を照射して、紫外線と発生するオゾンで検知器内部の清潔を保つ装置です。

引出状のカートリッジを交換する事で、複数のメーカーの検知器に対応できます。アルコール検知器を使用しない時は、右下写真の様に、筆記具専用カートリッジで鉛筆やボールペン等の殺菌も出来ます。又、オプションとして、FaceIndex と組み合わせる事で、アルコール度数だけでなく、時間、場所、誰が検知をしたか等様々なデータが瞬時に記録され、自動的に保管管理できます。「直行直帰の場合でも対面にて確認しなければならない」というルールにも遠隔地から対応でき、又、不正が出来ない為、万が一の際にも責任の所在を明確に出来ます。

